【SR-7　評価シート　エビデンス総体】

診療ガイドライン	がん薬物療法に伴うEV
対象	がん薬物療法に伴うEV
介入	ホスアプレピタントを投与する
対照	投与しない

＊バイアスリスク，非直接性
各ドメインの評価は「高（−2）」，「中／疑い（−1）」，「低（0）」の3 段階。
まとめは「高（−2）」，「中（−1）」，「低（0）」の3 段階でエビデンス総体に反映させる。
＊＊上昇要因
各項目の評価は「高（+2）」，「中（+1）」，「低（0）」の3 段階。
まとめは「高（+2）」，「中（+1）」，「低（0）の3 段階でエビデンス総体に反映させる。
アウトカムごとに別紙にまとめる。

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン／研究数	＊バイアスリスク	＊非一貫性	＊不精確性	＊非直接性	＊その他（出版バイアスなど）	＊上昇要因（観察研究）	リスク人数（アウトカム率） 対照群分母	対照群分子	（%）	介入群分母	介入群分子	（%）	効果指標（種類）	効果指標統合値	95%信頼区間	＊＊エビデンスの強さ	＊＊＊重要性	コメント
ホスアプレピタント投与時の血管炎・血	RCT/2	0	0	0	-1	0		1333	44	3.3	1305	70	5.4	NA	NA	NA	C	7	制吐効果を検証した試験における副次的な評価で
嘔吐の完全制御	RCT/14	0	0	0	-1	0		3944	2361.3	59.8	3931	2511	63.9	NA	NA	NA	A	7	半数の試験において対象群がAPRであったが、ほ

コメント（該当するセルに記入）